

## 第1期外国人市民会議委員の感想

### ヴェー委員

富田林市に3年住んでいますが、外国人市民会議に参加するようになり、私は初めて市が市に住んでいる外国人のために協力したいという関心がある事を知りました。会議に参加し、多くの有益な情報を学ぶことができました。参加するたびに新しい情報を吸収します。外国人にとって役立つ情報を富田林在住の友人と共有しています。ゴミの分別など小さなことから。

言語や文化が違う事で生活が不自由だったり、助け合えないというのではなく、日々、富田林市は少しでも富田林に住むみんなが安心、安全に暮らしていくために、実際に外国人の意見を積極的に聞いたり、互いに手と手を取り協力しあって富田林市を発展させています。

### 梁委員

3年間、このように集まる機会をいただきありがとうございました。

私は特に医療体制について、外国人にやさしい体制ができたらと考えています。富田林市に生活している外国人市民は2,600人を超えていますが、日本語をどのくらい話せるかというレベルはバラバラで、病院やクリニックに行くときどうするかというのは難しいことです。医師の中には外国語を話せる人もいますので、それを例えば「やさしい とんだばやし」などに書いてもらえたらいいと思います。

### 内海委員

自分は誰でもなく小さい存在ですが、私の意見を聞いていただいて、その意見は意味がある事に対してとても嬉しく感謝してます。

外国人市民会議の委員になることは私の成長と自慢できる事だと思います。

3年間委員で色々な事勉強できて、たくさん良い人を出会って普通の人が体験できる事じゃないと思います。

その上、富田林市の市民ですとありがたいと思います。こちらで暮らすと安心して楽しく生活してます。

日本に来られて、富田林市に来られて、とても良かったです。

とく な が ぶくざちよう  
Tokunaga副座長

今までありがとうございます。みんなで力を合わせることで、いろいろな意見が出たと思います。

私が一番気になるのは子どもたちのことです。これから海外につながるのある子どもがさらに増えていく中で、小学校に入ったら友達は日本人が多いので、子どもが何か言われることがあると思います。幼稚園のうちから子どもたちにいろんな国のことを紹介してもらいたいです。

る おん い い ん  
LUONG委員

3年間この会議に参加して、皆さんに出会えてよかったです。他の委員の意見を聞いて勉強になりました。

言葉の壁や文化のちがいなどがありますが、これから市の多文化共生の取組みをもっと知らせて、みんながその方針を理解できるようになってほしいです。子どもの学校や自治会など、日本人が参加するところで知ってもらい、お互いに尊重して発展し、みんなが幸せに暮らせるようになると思います。

もん い い ん  
孟委員

外国人市民会議に参加できて非常に光栄に思います。皆さんの思いは、外国人がより便利に、より融合して、より幸せに富田林市で暮らせる為にどのような支援をすればよいのかということでした。様々な考えも会議で述べ、議論し、提言を得ることができました。これからの多言語とやさしい日本語での情報も議論と提案書の主要トピックの一つにもなっています。私自身もこの会議で成長し、日本についてより深く理解し、日本で生活していく為により多くの貴重な体験ができました。

家族で、こどもが小学生の時に日本に移住しました。外国人であることを考慮し、協力して頂いた皆さんに感謝します。これらは日本が多文化共生社会を目指す為の様々な取り組みの一部分です。機会があれば、また外国人市民会議に参加し、皆さんと一緒に学び、一緒に議論し、この事業にも貢献したいと思います。

こうざちょう  
高座長

ざちょう つと  
座長を務めさせていただき、ありがとうございました。

がいこくじんしゅみん にちじょう じぶん いけん はっしん きかい かいぎ つう  
外国人市民は日常ではなかなか自分の意見を発信する機会がないので、会議を通  
じて、たいけん こま かつぱつてき はな いけん ひょうめい きちよう けいけん  
体験した困ったことなどを活発的に話して、意見も表明でき、貴重な経験に  
なつたと思ひます。 3ねんかん かいぎ つう おも はな あ いちばんたいせつ  
3年間の会議を通じて思うのは、話し合うことが一番大切だ  
ということだす。話し合うことだ違ひと背景がわかり、お互ひを理解する過程になりま  
した。にほんじん がいこくじん かんけい おも い がいこくじん  
日本人と外国人という関係におひても、このことだ言えろと思ひます。外国人  
もちいき いちいん く こみゆにけーしょん ちいき  
も地域の員として暮らしていきたい、コミュニケーションをはかりながら、地域を  
よくしていきたい気持ちがあります。

こんき がいこくじんしゅみん じょうほうていきよう かた がいこくじん りかい  
今期のテーマは「外国人市民への情報提供のあり方」でした。外国人が理解しや  
すい表記の情報を実に届けるために、ニーズに合う手段で情報を届け、さいしゅうてき  
最終的には話し合うことだ情報だ伝わっているか確認する、という過程だ大切だと感じま  
した。じき かいぎ おお こく かた おうぼ  
次期の会議でも多くの国の方に応募していただきたくたいです。そして、いろいろ  
な立場の外国人市民の声を市政に反映することができろ外国人市民会議になるよう  
に期待しておひります。